

消化器外科

担当医より

消化器内科と連携し、診療にあたっています。

地域で治療完結をご希望の患者さんの期待に応えられるよう取り組んでおります。

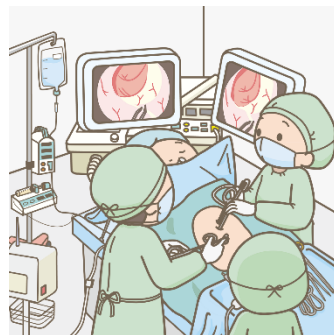
主な手術

- ▶ 腹腔鏡下胆嚢摘出術
- ▶ 腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術
- ▶ ヘルニア手術(鼠径ヘルニア)
- ▶ 腹腔鏡下虫垂切除術
- ▶ 腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
- ▶ 肝切除術
- ▶ 腹腔鏡下直腸切除・切断術

胃がん・大腸がん

◆消化管悪性腫瘍手術

胃がん、大腸がんの外科的治療をガイドラインに則って行っています。腹腔鏡下手術を念頭に、消化器内科と連携して精査を行い、加療にあたっています。進行度や状況に応じて開腹術も対応しています。



肝臓がん・胆道がん・膵臓がん

◆肝胆膵悪性腫瘍手術

肝胆膵領域癌の外科治療は侵襲が高度であることが多く、周術期の集中治療や多科横断的な診療を要する場合があります。高度の医療を要する治療と判断される場合は、高次医療機関と連携をとりながら当院の役割を担って参ります。腹腔鏡肝切除の施設基準も取得しました。

※ 状況に応じて、肝切除、胆道、膵領域手術に当院でも対応できるように体制を整えつつあります。

急性炎症性疾患

急性腹症で来院される急性胆嚢炎や急性虫垂炎の患者さんに対して、他科と連携し、適応と希望を考慮して外科的治療を行っています。ともに腹腔鏡下手術が主体となっています。

良性疾患

急性炎症を伴わない胆嚢結石、胆嚢ポリープなどに対して、術前準備を行い、待機的予定手術を行っています。ほとんどが腹腔鏡下手術で対応しています。

鼠径ヘルニア、大腿ヘルニア、腹壁ヘルニアなども、状況や希望を考慮して、治療法（腹腔鏡、前方アプローチなど）を選択して行っています。

社会医療法人 潤心会

熊本セントラル病院

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2921



096-340-5001 (代表)
096-285-5453 (地域連携部)



aaa@kchosp.or.jp

